



新たに工事が始まりました！

今回のくろゆり通信では、8月から大鹿村内で始まった2件の工事を紹介します。どちらの工事も、村内の各地区において来春の完成を目指し、安全に工事を進めています。工事期間中は、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

入谷地区において、地すべりを防止する工事を行っています。

工事名：平成21年度 天竜川水系入谷地すべりG1ブロック対策工事
工期：平成21年8月14日～平成22年2月23日

集水井6基を施工し、集排水ポーリングを行い地下水を排除し地すべりを防止する工事です

集水井・集排水ポーリングの仕組み



集水井や集排水ポーリングは地すべりの原因である地下水を抜き斜面の安全度を高めます



現場代理人
野馬 聡



監理技術者
大蔵廣光

安全には極力心掛け、無事工事を完了することを目指します。皆様の御協力をお願い致します。

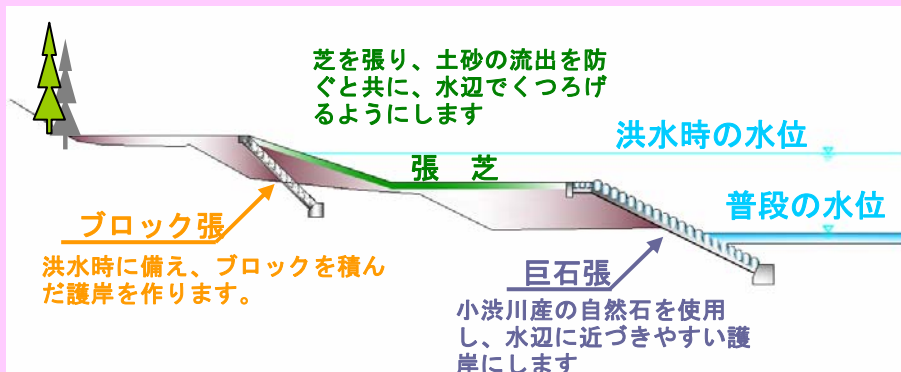
勝間田建設株式会社

本社 TEL 0265-22-3480
現場事務所 TEL 0265-39-1065

大河原地区において、より安全な護岸にする工事を行っています。

工事名：平成21年度 天竜川水系大河原護岸工事
工期：平成21年8月12日～平成22年3月5日

新しい護岸の構造



川の流れの向きや勾配を安定させて、より安全な護岸にします。



現場代理人
小島大洋



監理技術者
宮下剛彦

工事期間中は皆様に大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解、ご協力をお願い致します。

大協建設株式会社

本社 TEL 0265-39-2226
現場事務所 TEL 0265-39-1208



かじか【鰻】 カサゴ目カジカ科

大河原の護岸現場において、小渋川の瀬廻しを行った所、大小様々な魚を見つける事ができました。中でも、かじかは大きいもので15cmくらいありました。かじかは頭と口が大きくてギョロリとした目、ずんぐりとした体形、とてもスマートとは言えませんが愛嬌のある顔をしています。川の底が小石で、水が冷たくきれいな川に住むようです。漢字ではさかなへんに「秋」と書きますが、漢字に書かれるとおり、秋に美味しい魚のようです。かじかのような魚達がこれからもずっと住み続けることができるように、小渋川の清流をみんなで守って行きましょう。



現場内に閉じこめられてしまっていたかじか達を小渋川に戻してあげると、元気に泳いで行きました。

工事期間中、何かお気づきの点がございましたら、各工事の施工会社までご連絡下さい。